

2009年4月28日

安全工学研究発表会にご協力頂いている皆様

特定非営利活動法人
安全工学会 会長 小川輝繁

第42回安全工学研究発表会 及び
APSS2009 実行委員会委員長 松永猛裕

第42回安全工学研究発表会およびAPSS2009合同展示会協賛お願いの件

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会にご協力・ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、安全工学会では1957年創立以来、産業災害防止のため種々の事業を行っておりますが、その1つとして1968年から研究発表会を開催しております。第42回となる研究発表会は、10月20日（火）に大阪アカデミアにて開催されます。また、国際シンポジウムAPSS2009（Asia Pacific Symposium on Safety）が10月21日（水）～23日（金）に引き続き、開催されます。

今年の大阪開催は、同時期に開催される「全日本科学機器展 in 大阪 2009」(全科展)と連動して います (<http://www.sia-osaka.gr.jp/sis/>)。全科展会場であるインテックス大阪は大阪アカデミアから徒歩2分程度の近さです。

つきましては、昨年同様に、全科展の展示会場の一部に安全工学研究発表会及びAPSS2009関連の特別展示コーナーを設定し、学会参加者のみならず、一般の全科展の参加者にも展示を見ていただきたいと考えております。

展示物は、測定機器、解析機器、小物商品、ソフトウェア、書籍、カタログ、パンフレット等です。研究所の紹介等も歓迎します。展示ブースは以下の2種類をご準備しております。

- 1)ミニブース展示 1小間 100,000円（税抜）
間口2m×奥行1m, 机, 椅子, ACコンセント付
- 2)安全工学一般展示 1小間 280,000円（税抜）
（ただし、日本科学機器団体連合会会員は 1小間 230,000円（税抜））
間口3m×奥行3m, 基礎パックを主催者で準備

なお、展示会費用の一部は、安全工学研究発表会及びAPSS2009の会場費として安全工学会に還元されますので、すでに全科展に出展される予定をお持ちの企業様におかれましては、ぜひ安全工学会の展示会の一部として、お申し込み下さいますようお願いいたします。

展示協賛をいただきました企業様には、講演予稿集に広告を掲載させていただきます。広告はA4版、白黒印刷ですので、原稿を8月21日までに事務局へご送付下さい。

展示物の搬入等の詳細につきましては、後日ご連絡致します。

ご多忙の折、恐縮ですが 6月30日（火）までに次ページの様式にて、ご回答頂ければ幸いです。

返信用FAX用紙

宛先 安全工学会 (FAX : 045-681-2613)

第42回安全工学研究発表会およびAPSS2009における展示会に

- () 参加、出展します
展示物 (例：分析装置 / カタログのみ /)
必要電源容量 約 W (100V AC)
- 展示ブース ()ミニブース ()一般ブース
広告掲載 ()希望する ()希望しない
- () 出展しません

貴社名： _____

ご所属： _____

担当者ご芳名： _____

連絡先 住所： _____

電話： _____ E-mail： _____

メモ：